



無理のない体の動かし方で、効率的に薪を割る指導を行う甲野さん

知の拠点「懐庵」でイベント開催

古武術家・甲野善紀さんらが体を使い実演

数学者・森田真生さんが東京大学卒業後の2010年、糸島に立ち上げた数学道場「懐庵」。糸島のとある山中に開かれたこの道場で、12月18日、一般向け講座が開催されました。

体を使い数学を楽しむとの観念の下、薪割り・ファッションショーなど、数学と無縁にみえる試みが展開。参加者は知と未知の間で起こる発見を楽しみました。今後も著名人らを招き、イベントが開催される予定。新たな知の拠点に注目が集まります。

白糸熊野神社で「寒みそぎ」

気温7度の極寒の中、五穀豊穡を願う

白糸熊野神社で12月17日深夜から18日未明にかけて、約400年続く五穀豊穡の伝統行事「寒みそぎ」が行われました。

この神事は、災いなどを払拭するために室町時代に始まった荒行だといわれており、締め込み姿の若者が熊野神社でお祓いとお神酒の行事を受けた後、神社近くの長野川に入ります。奉納米がとがれている間、円陣をつくったり、水をかけ合ったりして、寒さに耐えながら身を清めていました。



大人だけでなく、親子で参加する姿も見受けられた

福岡市天神で糸島周遊バスをPR

クラフト作品など、糸島のオモシロさ発信中

糸島市ツーリズム推進協議会は、1月14日(土)～29日(日)までの土・日曜日(合計6日間)に実施する『糸島周遊バス実証実験事業』のPRのため、12月27日、福岡市観光案内所ショーウィンドー(ソラリアターミナルビル1階・ライオン広場内)に糸島のクラフト作品、特産品、ポスターなどを展示しました。(展示期間:1月末まで)

早速、行き交う人がディスプレイ前で立ち止まり、糸島の魅力に興味津々の様子でした。



人通りの多い福岡市の天神地区。たくさんの人が糸島に足を運んでくれますように!

九大生による新しいプロジェクト

空き家を改修し、地域の人と交流を図りたい

九州大学の学生が地元の住宅改修業者や九大現役の建築学部の学生、OBなどと協力しながら、一から空き家を改修する「空き家プロジェクト」の完成式が12月18日、糸島市篠原で行われました。

プロジェクト代表の中川聡一郎さんは、「家が完成して終わりではありません。入居が決まっている九大生とともに、今後は入居者と地域の人が交流できるようなイベントを考えていきたい」と笑顔で語っていました。



代表の中川聡一郎さん(左から2番目)をはじめとするメンバーと入居者

前原西中サッカー部が快挙達成!

新人戦 糸島地区初の県大会3位に

第30回福岡県中学校新人サッカー大会において、前原西中学校サッカー部が、糸島勢初となる3位に輝きました。2回戦・緑丘中学校(北九州市)との対戦では、後半ロスタイムで同点に迫いつき、勢いのままにPK戦で勝利を決めるも、準決勝で強豪・筑陽学園中学校(太宰府市)の前に涙を呑みました。

毎日厳しい練習を重ね、チーム力が格段に上がった結果の好成績。今後も新たな目標に向けてレベルアップに励みます。



最後まで勝負をあきらめず、チーム一丸となって栄光を掴んだメンバー

クリスマスコンサートin軽トラ市

寒空の下で来客を温かく出迎え

毎月第4日曜日に軽トラ市でにぎわう前原名店街。12月25日はクリスマス特別企画の劇やコンサートなどのイベントが催されました。

オープンとともに温かく出迎えてくれたのは市内で活動する劇団の子どもたち。雷山空襲を題材にした平和劇で戦争の悲惨さを訴えながらも、かわいい歌と踊りで聴衆の心を温めていました。

通りにはサンタクロースやトナカイに扮した人もおり、軽トラ市はクリスマス一色に染まりました。



手がかじかむほどの寒さの中、かわいい踊りと歌で聴衆の心を温めていた